

2014年長野県北部の地震に関する調査団 報告会

主催：日本地震工学会

協賛（予定）：土木学会・日本機械学会・日本建築学会・日本地震学会・地盤工学会

趣旨：

2014年11月22日に発生した長野県北部の地震では、長野県白馬村、小谷村、小川村などにおいて、建物、ライフライン、道路、鉄道などに被害が生じた。とくに、白馬村堀之内周辺では、多くの建物が倒壊するなどの甚大な被害が生じた。地震直後に、本学会では、この地震についての調査団を結成し、地質学、地震学、地震工学、耐震工学など様々な分野の専門家が行った現地調査の結果を議論するなどの活動を行ってきた。このたび、調査団の活動成果を報告書として取り纏めたことから、その成果報告会を開催する。

日時：2015年5月15日(金) 13:30～17:45

会場：東京大学 地震研究所 2号館 第一会議室

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/?page_id=185

定員：120人

プログラム：

司会 津野靖士（鉄道総合技術研究所）

- | | | |
|-------------|--|--------------------------|
| 13:30～13:35 | 開会挨拶 | 安田進（本学会会長） |
| 13:35～13:55 | 2014年長野県北部地震（神城断層地震）における地表地震断層と提起する新たな問題 | 廣内大助（信州大） |
| 13:55～14:15 | 臨時観測から求めた前震・本震・余震の震源分布 | 酒井慎一（東大地震研） |
| 14:15～14:35 | 強震波形による震源過程 | 浅野公之（京大防災研） |
| 14:35～14:55 | 余震観測による地震動観測と微動探査 | 地元孝輔（東工大） |
| 14:55～15:15 | 墓石転倒率の調査 | 笠松健太郎（小堀鐸二研究所） |
| 15:15～15:35 | 宅地被害の地盤変状状況と地盤調査結果 | 石川敬祐（電機大） |
| 15:35～15:45 | 休憩 | |
| 15:45～16:05 | 被災宅地危険度判定士による宅地被害調査結果の分析 | 橋本 隆雄（(株)千代田コンサルタント） |
| 16:05～16:25 | ライフライン施設の被害状況 | 塩浜裕一（配水用ポリエチレンパイプシステム協会） |
| 16:25～16:45 | 木造建築物の被害 | 向坊恭介（木四郎建築設計室） |
| 16:45～17:05 | 文教施設の被害 | 佐々木智大（防災科研） |
| 17:05～17:25 | 災害情報 | 入江さやか（NHK） |
| 17:25～17:40 | 討論 | |
| 17:40～17:45 | 閉会挨拶 | 山中浩明（調査団長） |

参加費（資料代含む）：

- 1) 3000円（日本地震工学会 会員）
- 2) 5000円（非会員・一般）
- 3) 1500円（学生会員）

(2) 申込方法: 申込用紙に必要事項を記入のうえ、メール(office@general.jaee.gr.jp)
あるいはFAXにて日本地震工学会事務局までお申し込みください。

確認次第、参加票をお送りいたします。なお、公費支払い等で請求書をご希望の方は通信欄にその旨ご記入ください。

(3) 申込締切：2015年5月10日（定員になり次第締め切ります）

(4) 申込み・問合せ先：

（社）日本地震工学会事務局

〒108-0014東京都港区芝5-26-20建築会館内

電話03-5730-2831、Fax03-5730-2830

電子メールoffice@general.jaee.gr.jp

<http://www.jaee.gr.jp>